

田富小だより

令和3年度
第5号
8月26日
田富小学校



いよいよ2学期が始まりました！

回 覧



35日の夏休みはいかがだったでしょうか。7月号の中では、①「あゆみ」をもとに1学期の振り返りをしっかりして、2学期に繋がるようにしよう。②自由研究、読書感想文など“じっくりと腰を据えて取り組めるものに挑戦しよう”③オリンピックや終戦の日（8月6日や8月9日も含めて）などについて地球人として考えてみよう と書いたのをおぼえているでしょうか？夏休みの終わりにしっかりと振り返っていただきね。さて、連日、テレビでは東京オリンピックの競技中継が映し出され、私が最も期待していた、サッカー男子については、残念ながら、3位決定戦で負けてしまい、メダリストとなることができず、とても残念でした。しかし、本市出身の卓球選手である平野美宇さんが、団体で見事銀メダルを獲得しました。中央市に住む者として、とても誇らしく感じました。さて、いよいよ今日から2学期が始まりました。夏祭りも、花火大会もない、ちょっと寂しい夏休みではありましたが、2

学期は、運動会や修学旅行をはじめとする校外活動も多く予定されていますし、秋の訪れとともに、「勉強の秋」「読書の秋」として学習するにも最適な時期を迎えます。しかしながら、全国的にまだまだ新型コロナウイルス感染症が収まる気配はありませんし、これまででもっとも大きな波となって押し寄せて来そうな感じさえしますが、この難局を乗り越え、子ども達と実りある2学期にしたいと思います。夏期休業に際してもお願いいたしました、本校教育活動、とりわけ感染防止措置をはじめとする児童の安全について保護者の皆様、地域の皆様のご理解とご協力を引き続きお願い致します。




まん延防止等重点措置に基づく教育活動について

山梨県の発表では、8月の新規感染者は1000人を超えるような、これまでに例を見ないほどの急増状況です。その原因のひとつとして挙げられているのが、デルタ型の変異株による感染です。これまでのものに比べ2倍近くの感染力を持ち、重症化する確率も高いと言われています。このデルタ株の猛威により、全国的に感染者が爆発的に増える結果になってしまったと考えられます。感染経路も追うことができない市中感染も多く報告されていることから、我々の学区においてもこの状況は変わらないものと考えます。つまり、知らぬうちに感染してしまうことはあり得るということです。

今年は感染症の影響で、例年行われている「中央市教育振興大会」や「外国語研修」「教職員を対象とした市教委の研修」などほとんどが中止となりました。8月24日、田富小

では、校内研究会と職員会議がありました。2学期からの感染対策の再確認や、その中で、今猛威を

まん延防止等重点措置		
対象の都道府県	～9月12日	北海道、福島、石川、愛知、滋賀、熊本
	8月20日～9月12日	宮城、富山、山梨、岐阜、三重、岡山、広島、香川、愛媛、鹿児島
主な要請内容		

-  **外出移動** ・混雑した場所などへの**外出半減**を呼びかけ
-  **商業施設** ・百貨店の地下売り場などに**入場制限**を要請
-  **飲食** ・酒類提供は**原則停止**
・飲食店に夜8時までの**時短要請**

ふるっているデルタ株について、先生たちが知る機会も持つことができました。配布した資料の中では、「マスクの着用と換気」などの重要性について特に説明してありました。そして最後に、「ウイルスは日に日に進化している。私たちはどうするべきなのかの？…感染しない方法はみんな知っている。あとは、どれだけしっかり行えるかだ」と諏訪中央病院 玉井道裕 医師が締めくくっていました。「感染対策を大幅に変える必要はない。変えるのは私達一人一人の感染に対する心構えだ」ということなのです。どんなに注意をしても感染の危険は近付いてきます。ですから、常に考えながら着実に感染防止策を実践していくことこそが大切なのだと考えることができました。

では、詳しくみてみましょう。例えば、Aさん（無症状の保菌者）が登校したとしましょう。普通であれば、感染が広がる場所ですが、しっかりと換気をし、マスクを着用し、手洗い・手指消毒を正しくきちんと行い、換気を十分行い、ソーシャルディスタンスをとっていれば、感染の可能性は極めて低くなり、Aさん以外には感染する者は発現しなかったという結果も得られるでしょう。ところが、マスクをせずに近くで長い時間話し込んだり、給食を食べながら話をしたり、トイレ後や休み時間後に手洗いや手指消毒もせずに生活している者が複数名あれば、これらの者たちは、「濃厚接触者」となり、非常に感染に近づくこととなります。そして、これらの「濃厚接触者」からあらたにウイルスが拡散していくことになれば、クラスターの発生となります。本校だけで留まればよいのですが、ご家族や親族の方々へと広がっていくことになるとさらに大変なこととなります。こうならないように「私達一人一人の感染に対する心構え」を変え、常に感染しないために着実な感染防止策を実践していくこと以外にないのではないのでしょうか。大変堅苦しく、辛い生活が子ども達にも続いていることは重々承知ですが、この2学期はこれまでで最大の注意が必要であると思います。ぜひ、児童の皆さん、保護者の皆さん、地域の皆さんのご協力をお願い致します。

お知らせ

①いつも児童を交通事故から守っている正門前の歩道橋ですが、長い間の使用ですいぶん傷んできている箇所が多くあるということで、この秋に補修工事がされることになりました。詳しい日程等については、追って連絡いたしますが、一時期、歩道橋の使用が制限される時があります。その際には、中学校正門前の横断歩道と学校北東端の横断歩道を使用することになります。どちらにも児童が安全に横断できるよう



登下校時には指導員が配置されることになっています。安全に気を付けて通学し、新しく丈夫になった歩道橋をまた使用できるのを楽しみに待ちたいと思います。

②8月末に予定されていたPTAの環境奉仕作業は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止とさせていただきます。歩道橋東側の道路で、薄くなったグリーンベルトの塗り替え作業も予

定されていましたが、こちらも中止となります。通知等で周辺の皆さんにはご連絡させていただきましたが、8月28日の作業は中止されましたので、併せてご連絡させていただきます。

